

活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

# 井上重久 しげ ひさ No.64 だより



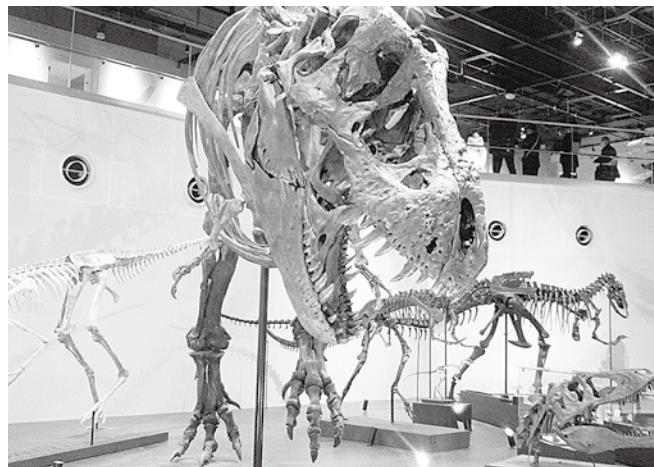
令和4年4月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 石川 章孝 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



井上議長退任あいさつ(3月11日)

**議長退任挨拶!**

長崎市議会第2回定例会の3月11日、本会議において私は「一身上の都合により辞職願を提出しました。令和2年9月定例会で議長を拝命し、「約1年半の間、栄えある長崎市議会の第57代議長を務めさせて頂きました。この間、円滑な議会運営と開かれた議会を目指し、市民の代表として、市政の発展に全力を傾けましたが、議長就任期間は新型コロナウイルス感染症の対策・対応に注力せざるを得ませんでした。様々な行事・イベントは、コロナ禍で中止・縮小となるなか、書面開催やオンライン開催など一般的なものとなり、社会が大きく変わってきました。当然、議会運営も、コロナ対策を考え



長崎市恐竜博物館調査(1月14日)

**在任中の主な出来事!**

議長在任中は、長年議会で議論を尽くしてきた大型事業が大きく前進しました。恐竜博物館を含むのもぎき恐竜パークや、出島メッセ長崎、JR長崎駅の駅舎、そして北部学校給食センターが完成し、まもなく西九州新幹線の開業や新市庁舎の完成が予定されています。長崎市が大きく変化しようとする転換点に、議長の職に就かせていただき、大変貴重な経験をさせて頂いたことともに、微力ではありますが誠心誠意、取り組みを進めました。



第2回定例会本会議開会(2月21日)

その他、被爆者の思いが結集した核兵器禁止条約が発効されるという大きな出来事がありました。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵略という暴挙が行われたことは大変残念であり、被爆地の議会として全会一致で決議をし、厳重に抗議を行いました。

様々な課題が山積するなか、この日まで職務を全うすることが出来ました。これは、全ての関係者の皆様のご支援・ご協力の賜であり、お礼と感謝を申し上げます。

今後は、これまで培ってきた知識と経験を活かし、長崎市政の発展、地域活性化のため、引き続き努力していきます。議長在任中は、大変お世話になりました。

長崎市議会議員 井上 重久



令和4年長崎市成人式 (1月9日 出島メッセ長崎)

令和4年長崎市消防出初式 (1月7日 出島メッセ長崎)

長崎市北部学校給食センター開所式 (1月6日 北部学校給食センター)

福田地区合同防災訓練 (3月13日 長崎サンセットマリーナ)

福田・丸尾・西泊第2回市民対話 (3月12日 西工場4階大会議室)

聖火リレー記念さくら植樹 (2月18日 長崎市平和公園)

活動の備忘録 1月～3月

**総務委員会報告要旨(3月1日～3月9日)**

- ◆基幹業務系システム運営費：5億3,803万5千円  
総合窓口システム構築により、市民が「書かない」「迷わない」という基本的方針を実現し、市民サービスの向上と可能な限りの職員の入力作業を削減する効率化を図る。
- ◆庁内ネットワーク運営費：3億4,936万円  
新庁舎移転を契機とした新たな働き方のひとつとして、無線LANを活用し、場所にとらわれず業務を行うことなどを可能とするとともに、パソコンを自宅に持ち帰り在宅勤務ができるようになるため。
- ◆個人番号カード推進事業費：2億7,525万1千円  
商業施設や企業、地域等に出向く出張申請受付業務を拡大し、マイナンバーカードを申請しやすい環境を整えるなど、マイナンバーカードの取得促進を図る。
- ◆新市庁舎建設工事等：76億8,090万円  
現在の市庁舎が抱える狭隘さや窓口の分散、耐久性の不足、バリアフリーの対応などの課題を解決し、質の高い行政サービスを提供するとともに、市民の皆様が身近に感じ、つながりの拠点となる新市庁舎を建設するもの。

令和5年1月開庁予定の長崎市新庁舎建設情報設備工事(1月末、進捗率75.2%)!

ご相談は お気軽に!

長崎市議会議員 **井上重久**

自宅 長崎市大浜町408 ☎ 865-3553  
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎ 828-7422  
<http://inoueshigehisa.net/>

**編集後記**

長崎市議会は、3月11日の定例会(本会議)にて井上重久議長及び岩永敏博副議長から「一身上の都合」により辞職願が提出された。その後、正副議長選挙が行われ第58代議長に深堀義昭氏を、第65代副議長に武次良治氏をそれぞれ選出した。

両正副議長は、責任の重大さを痛感している。100年に1度の変革期と言われる、長崎市は今まさに歴史を刻もうとしている。市の発展と市民福祉の向上のため最大限の努力を尽くす。新型コロナウイルス対応や地域経済の回復に力を注ぐとの決意が示された。

長崎駅周辺では、2022年9月23日の西九州新幹線開業を契機に新しいまちづくりが進められている。尾上町のJR長崎駅高架下には、3月18日開業した長崎街道かもめ市場、商業施設では長崎初となる本格的な「かもめ横丁」を有している。

かもめ市場は、「ながさきファースト」を開発コンセプトに、土産ゾーンにはカステラ、かまぼこ、角煮など長崎の魅力のお土産を、横丁ゾーンには、海鮮・魚串・和牛など、横丁空間での食体験を。ご当地ゾーンは、ちゃんぽん、皿うどん、五島うどん、トルコライスなど、地元の料理と酒が堪能できる憩いの場となることが期待される。



令和4年第2回定例会(2月議会)開催!

一般会計予算総額2,167億1千万円、54の議案を可決・同意!



基本的なコロナ感染症対策をとった議会運営(3月11日)

令和4年第2回長崎市議会定例会は、2月21日から3月11日までの19日間の日程で開催されました。2022年度一般会計当初予算は、歳入歳出2,167億1千万円で、出島メッセ長崎が完成し、新庁舎建設や新大工町再開発など一定の目的が付いたため、投資的経費245億3,100万円となっています。観光施設事業を含めた12の特別会計予算は1,147億9,641万2千円、水道・下水道事業の公営企業会計予算は384億4,897万7千円の総額3,699億5,538万9千円が可決されました。

条例改正等は、観光の振興を図る施策に要する費用に充てるために宿泊税を課する「長崎市宿泊税条例」、「長崎市庁舎の会議室等の市民利用に関する条例」、上町の土地を無償で貸し付ける「土地の無償貸付け」、金屋町と桜町の財産を交換する「財産の交換」、包括外部監査契約の締結についてなど。また、人事2件、予算22件、条例15件、その他9件、報告3件の合計51件、「ロシアによるウクライナ侵略に対し嚴重に抗議する決議」を含め、議員提出議案3件を可決・同意・承認しました。併せて、特別委員会は「ゼロカーボンシティ長崎推進」、「ポストコロナ経済対策」、「観光客誘致・受入対策」の3特別委員会を設置しました。

主な当初予算

◆ふれあいセンター施設整備事業費  
 ……1億6,140万円  
 ふれあいセンターの設備等について、機能強化や維持補修を計画的に実施し、市民の利用環境の向上を図るもの。

◆また、地域活動の拠点であるふれあいセンターにおいて、温室効果ガスの排出

◆新文化施設整備事業費  
 新文化施設建設  
 ……3,240万円



手熊地区ふれあいセンター、エレベーター新設等工事

削減を図るとともに脱炭素社会の実現に向けた地域住民の意識の醸成を図るため、令和4年度から施設内照明のLED化を実施する。

◆全天候型子ども遊戯施設  
 ……4億2,306万6千円



10月28日オープンの子ども遊戯施設

また、10月28日の施設開設に向けて備品の購入や周知を図るための広報に係る経費等を計上するもの。

◆まちづくり活動推進費  
 ……9,728万8千円

SNS等を活用した自治会の情報発信に関する研修実施や自治会広報掲示板設置補助金を拡充することで自治会活動を支援するための各種取組みを行う。

交通事故を受け、通学路における児童等の安全を確保するため、緊急的な対策が必要な箇所の安全対策を実施する。

2022年度長崎市一般会計予算の主な事業

※予算額は1万円単位を四捨五入

項目	事業名	予算案額
新市庁舎	新市庁舎建設工事等	76億8,090万円
	新庁舎ネットワーク運営費	4億9,740万円
長崎駅周辺	新総合観光案内所改修工事	3,600万円
	土地区画整理事業(長崎駅周辺)	20億8,270万円
	長崎駅中央通り線整備費	8,150万円
企業誘致	新産業・起業チャレンジ促進費	4,480万円
	企業立地推進費(企業立地奨励金)	3億8,906万円
	チャレンジ起業応援事業費	1億5,021万円
農林・水産	担い手農家支援施設整備補助金	7,250万円
	有害鳥獣対策に助成	1億1,115万円
	経営構造改善事業費補助金(漁港等整備)	6,733万円
環境	旧クリーンセンター整備費	1億6,160万円
	電気自動車給電設備事業費	1,590万円
	地球温暖化対策市民運動推進費	2,292万円
住宅	公営住宅建設事業費(仮称野母崎団地)	2億9,520万円
	ながさき住みよ家リフォーム補助金	8,129万円
	住宅性能向上リフォーム補助金	6,050万円
子育て	子ども医療対策費(定期予防接種費)	11億1,100万円
	子育て支援センター整備・設計(3地区)	9,570万円
	全天候型子ども遊戯施設整備費	4億2,307万円
教育	教育ICT推進費(小中高等学校)	2億3,735万円
	★小中学校空調設備整備費(特別教室)	4億9,500万円

(★は新規)

人口減少・長崎創生等の主な事業

※予算額は1万円単位を四捨五入

項目	事業名	予算案額
世界遺産文化財	世界遺産保存整備費(端島遺構実施設計)	1億5,200万円
	重要文化財旧長崎英国領事館整備	3億250万円
	★重要文化財旧オルト住宅保存修理	1,300万円
まちづくり	市街地再開発事業費新大工町地区関連費	4億201万円
	★長崎スタジアムシティ整備支援	5億3,100万円
	★仮称若者ひろば設計費	480万円
その他	観光地域づくり推進費(DMO分)	3億201万円
	ながさきウェルカム推進費	6,669万円
	消防団活動費(団員報酬)	1億9,970万円
	★長崎市総合運動公園(測量設計)	2,000万円
	PEACE100アクション関連事業費	3,172万円
	ふれあいセンター等のLED化	7,140万円
	シーボルト来日200周年記念事業費	1,262万円
	遠藤周作生誕100周年記念事業費	2,014万円

(★は新規)

◆PCR検査等の実施

……3億2,470万5千円  
 新型コロナウイルス感染症の陽性者のうち、入院が必要となった方の入院医療費の自治体負担分を負担します。

◆ふれあいセンター運営費

……2億7,084万8千円  
 市民の教養の向上、文化

◆入院医療費の公費負担

……8,885万9千円  
 芸術文化活動再開応援補助

◆長崎地域外来・検査センター運営

……1億4,368万9千円  
 効率的に行政検査ができるドライブスルー方式の検査センターを運営します。

◆新規事業創出支援

……4,488万円  
 企業間のオープンイノベーションの推進、スタートアップの創出・育成を通じたイノベーションの創出支援します。

◆3億7,519万5千円

発熱等の症状で保険診療によりPCR検査を受けたい方の検査費用のうち自治体負担分を負担するとともに、施設等におけるクラスター発生時の包括検査費用を負担します。



ダイヤモンドふれあいセンター

の振興及び社会福祉の増進を図り、地域住民の連帯意識の高揚に資するため、指定管理者制度により、ふれあいセンターの管理運営を行う。(全28施設)

土地の無償貸付けについて

上町の土地をNBCへ無償で貸し付けたが、この土地の無償貸付けについては、地方自治法第96条第1項第6号の規定により議会の議決を要する。



旧NBC跡に複合施設開発を計画!